

先日神戸大学海事博物館で「船のおもてなし」～花毛布とタオルアニマルをつくろう～と題した夏休みワークショップが開催された。花毛布は日本の船に 100 年前から伝わる技。また海外のクルーズ船では、タオルを使い動物たちが乗船客を楽しませてくれています。

本会員で花毛布研究の第一人者で明海大学上杉 恵美教授による説明と元海事教育機構練習船司厨長の中村 鎮生氏による実演が行われた。参加している小学生と保護者が実演をみながら花毛布をうまく作成していました。

タオルアニマルは Carnival Cruise 定番のペンギンとスワンを作成。



8月5日から8月20日までは海事博物館は休館していますが、花毛布は常時展示されています。